

## リウマチとアルコール

和田 研 和田整形外科医院  
(2003年、第4回博多リウマチセミナー)

**疑問点** ★アルコールはRAの発症に影響を与えるか？  
アルコールはRAの症状に影響を与えるか？

### 1. アルコールはRAの発症に影響を与えるか？

Hazes JMW et al. (1990)

RAを発症して5年以内の20～50歳の女性135人とコントロール378人との検討。アルコールの摂取率がRA群で23%、コントロール群で36%であり、アルコール摂取でRA発症の危険が減少する？

問題点：RAを発症後のアルコール摂取の検討であり、発症後にアルコール摂取をやめた人が多いということ。

Cerhan JR et al. (2002)

1986年に開始したProspective Study (55～69歳の女性98,029人が対象)

1992～1997年に追跡調査できた31,336人の女性のうちStudy開始以後にRAが発症したのは158人であった。この人達を対象にして摂取したアルコールの量、種類などの検索をおこなったが、統計学的な関連性はみられなかった。

### 2. アルコールはRAの症状に影響を与えるか？

Bradlow (1985)

RA95人、股関節OA103人、コントロール90人で検討

RA患者のアルコール摂取が一番少ない傾向であった。

|                | RA | OA |
|----------------|----|----|
| アルコールで関節痛が軽減する | 8  | 8  |
| アルコールで関節痛が増悪する | 15 | 2  |

### 3. アルコールの免疫系におよぼす影響

#### 1) 好中球機能に対する影響

急性中毒：炎症への好中球の浸潤が悪く、粘着能の低下がみられる

慢性中毒：骨髄抑制による好中球減少症、遊走能低下が出現

どちらの場合も貧食能や殺菌能力は低下しない

#### 2) 細胞性免疫に対する影響

急性中毒：肺胞マクロファージ、肝脾の網内系細胞の運動能の低下

慢性中毒：肝障害により遅延型過敏反応が低下、感作能が低下

リンパ球減少症が出現し、T細胞およびNatural Killer細胞の機能低下がおこる

#### 3) 液性免疫に対する影響

急性中毒：特に影響なし

慢性中毒：免疫応答の一次応答が低下

B細胞の抗体産生量が1/3以下になる (in vitro)

## 結論

アルコールは、免疫力を低下させ感染の可能性を増大させる。また、使用薬剤の副作用を増大させる可能性もある。しかし、RAの発症に影響を与えるという証拠は示されていない。また、アルコールでRAの症状が増悪する可能性は示されているが、その原因についての研究は、検索しえなかった。

## 【文献】

- 1) Abdallah RM. et al. : Alcohol and related dietary effects on mouse natural killer-cell activity. *Immunology* 50 : 131-137, 1983
- 2) Bradlow A. et al. : Alcohol consumption in arthritic patients : clinical and laboratory studies. *Ann Rheum Dis* 44 : 163-168, 1985
- 3) Cerhan JR. et al. : Blood Transfusion, Alcohol Use, and Anthropometric Risk Factors for Rheumatoid Arthritis in Older Women. *J. Rheumatol* 29 : 246-254, 2002
- 4) Drew PA. et al. : Polyclonal B cell activation in alcoholic patients with no evidence of liver dysfunction. *Clin Exp Immunol* 57 : 479-486, 1984
- 5) Hazes JM. et al. : Lifestyle and the risk of rheumatoid arthritis : cigarette smoking and alcohol consumption. *Ann Rheum Dis* 49 : 980-982, 1990.
- 6) MacGregor RR. et al. : Alcohol and Immune Defence. *JAMA* 256 : 1474-1479, 1986
- 7) Voigt LF. et al. : Smoking, obesity, alcohol consumption, and the risk of rheumatoid arthritis. *Epidemiology* 5 : 525-532, 1994
- 8) 稲田 進一 : アルコールと膠原病. *臨床成人病* 18 : 1668-1672, 1988
- 9) 本間 光夫 : 膠原病の治療指針並びに生活指導指針. 厚生省特定疾患膠原病治療調査研究班、昭和56年度研究業績 : 256—276, 1982
- 10) 松崎 松平 : アルコールの医学的基礎知識 *日本医師会雑誌* 99 : 1101-1132, 1988